

スタジオジブリ・レイアウト展 スペシャルイベント

ゼロになるからだが 耳をすませる

ミュージアムライブ

山口県立美術館 屋外ステージ **【観覧無料】**

(雨天時は美術館ロビーにて開催)

各日 16:00~16:30 / 18:00~18:45



主管/山口市観光交流課 TEL.083-934-2610

協力/山口県立美術館 KRY山口放送

スタジオジブリ・レイアウト展 スペシャルイベント

ゼロになるからだが耳をすませる

出演者プロフィール

谷川賢作 Kensaku Tanikawa

作・編曲家/
ピアニスト

1960年東京生まれ。ジャズピアノを佐藤允彦に師事。演奏家として、現代詩をうたうバンド「DiVa」、ハーモニカ奏者続木力とのユニット「バリエーション」で活動。父である詩人・谷川俊太郎と朗読と音楽のコンサートを全国各地で開催。画家・山本容子の絵とエッセイで綴る「Jazzing」の音楽プロデュース。兵庫県立芸術文化センター制作の音楽劇「赤毛のアン」、富山県文化振興財団委嘱作品「少年少女のための交響詩〜めざめる羽 はばたく四季〜」（作詩/覚和歌子）2009年3月初演。金沢ジュニアオペラスクール第二期音楽監督。兵庫県立ピッコロ劇団「星つむぎの歌」「ピッコロ版・星の王子さま」、映画「カミハテ商店」(2013おおさかシネマフェスティバル音楽賞受賞)。2017年度船橋市文化芸術ホール芸術アドバイザー。

覚和歌子 Wakako Kaku

詩人/
シンガーソングライター

山梨生まれ。早稲田大学一文卒。平原綾香、smap、夏川りみ、ムーンライダーズ、タミコ、沢田研二などに作詞提供。NHK学校音楽コンクール課題曲、校歌、合唱組曲等も多く手がける。01年「千と千尋の神隠し」主題歌「いつも何度でも」(曲/歌 木村弓)でレコード大賞金賞。自らのバンドを率いてのライブ活動のほか、映画監督、脚本、舞台演出、翻訳、絵本創作など活動は多岐にわたる。書籍、自唱CDなど著書多数。米国ミドルベリー大学日本語学特別講師。

木村弓 Youmi Kimura

歌手/
作曲家

大阪生まれ。神戸女学院から16歳で単身渡米。米カリフォルニア州立大学にてピアノを専攻。1988年に堅琴ライターに出会い、独自のスタイルの弾き語りを確立。2001年、宮崎駿監督作品「千と千尋の神隠し」の主題歌「いつも何度でも」を作曲して歌い、第43回日本レコード大賞金賞、第25回日本アカデミー賞主題歌賞受賞、他を受賞。2004年の「ハウルの動く城」でも、アルバム「流星」(2003年)に詩人・谷川俊太郎氏と共作し収録した「世界の約束」が主題歌に起用される。以後ライターの弾き語りにとどまらず、ピアノとのデュオをはじめ、ストリングスや古楽器との共演、ダンスとのコラボレーションなど様々な形態でコンサート活動を続けている。これまでに7枚のアルバムを徳間ジャパンコミュニケーションズよりリリース。

中川俊郎 Toshio Nakagawa

作曲家/
ピアニスト

1958年東京生まれ。桐朋学園大学作曲科卒業。作曲を三善晃、ピアノを末光勝世、森安耀子各氏に師事。〈Music Today '82〉国際作曲コンクール第1位。1988年村松賞、2010年第28回中島健蔵音楽賞受賞。東芝EMIから、自作のサントリー「烏龍茶CM曲シリーズ」を収録したCD「chai」、「cocoloni utao」などをリリース。テレビ朝日「題名のない音楽会」などテレビ出演も多数。現在、日本現代音楽協会副会長、日本作曲家協議会常務理事、お茶の水女子大学非常勤講師。

おおはた雄一 Ohata Yuichi

シンガー/
ソングライター

1975年茨城県生まれ。2004年1stアルバムを発表。現在までにオリジナルアルバム7枚のほか、カバー集、ギターインスト集など合わせ、13枚のアルバムを発表している。代表曲「おだやかな暮らし」は、多くのアーティストにカバーされる。楽曲提供(湯川潮音、富山美由紀etc)、アルバム参加は100作以上にのぼり、映画・CM音楽、ナレーション等活動は幅広い。

大宮エリー Ellie Omiya

作家/脚本家/映画監督
演出家/CMプランナー

1975年大阪生まれ。映画「海ではなし。」で映画監督デビュー。主な著書に『生きるコント』『思いを伝えるということ』(文春文庫)、『グミとさちこさん』(絵・荒井良二/講談社)、『物語の生まれる場所』(廣済堂出版)、『猫のマルモ』(小学館)、画集「EMOTIONAL JOURNEY」(FOIL)、など。2015年、初の絵画展「emotional journey」(代官山・ヒルサイドフォーラム)、「painting dreams」(渋谷ヒカリエ8階 CUBE)、2016年、美術館で初の個展「シンシアリー・ユアーズ」(十和田市現代美術館)を開催。

高畑・宮崎アニメの秘密がわかる。

スタジオジブリ・レイアウト展 山口県立美術館

4/20(木)～6/18(日) 9:00～17:00(入館は16:30まで) | 【ゴールデンウィーク夜間特別開館】
月曜休館(ただし、5/1および6/5は開館) | 4/29(土)～5/6(土) 20:00まで開館(入館は19:30まで)

高畑勲・宮崎駿監督が築きあげてきた、アニメーション制作会社スタジオジブリ。これまで数々の大ヒット作を世に送り出してきました。本展では、「風の谷のナウシカ」から「思い出のマーニー」にいたるスタジオジブリ作品に加え、両監督がジブリ以前に手がけた「アルプスの少女ハイジ」や「未来少年コナン」など全33タイトルのアニメーションから、宮崎駿監督直筆のレイアウトを中心に、約1,300点のレイアウトを一挙に公開します。

[主催] 山口県立美術館 KRY山口放送 読売新聞社 山口市

[企画制作協力] スタジオジブリ 三鷹の森ジブリ美術館

[後援] 山口県教育委員会 山口市教育委員会 一般社団法人山口県観光連盟 山口商工会議所

一般財団法人山口観光コンベンション協会 湯田温泉旅館協同組合

[協力] エプソン販売 ウォルト・ディズニー・ジャパン [協賛] スタジオアリス JVIS [山口会場協賛] 西京銀行